

国分寺市にふるさとをつくる会

280号 令和7年7月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 大野 政智

〒185-0011 東京都国分寺市本多 3-6-23

TEL: 080-5074-0367 Fax: 042-321-4357

E-mail: masatomoono@ra2. so-net. ne. jp

国分寺市にふるさとをつくる会 新年度を迎えて

理事長 大野 政智

白木前理事長の後を受けて6月12日付けで理事長に就任しました。大野政智です。よろしくお願い申し上げます。

国分寺市にふるさとをつくる会（ふるさとの会）は、故前島征武氏の熱い思いで結成されてから23年目を迎えます。基幹事業である「森の自然塾」は、エックス山を主な活動の場として、年11回、約40名の小学1年～3年の児童を対象に自然体験学習を提供しています。私は、昨年度からスタッフになりましたが、子供たちの姿や保護者の声から、この活動が多くの方々から望まれていることが伝わってきます。また、森の自然塾のスタッフの自己研鑽の目的で始められた植物観察会や歩く会は、市報を通じて一般の市民にも参加を呼びかけ、楽しみの機会を提供しています。一方、前島さんが、地域の活動として始めた「日吉町町内会（防犯パトロール）」「防災推進の街づくり仲間の会」、「多摩に歩く会」と「都市緑化を考える会」の歩く会は、地域の人々に集いの場を提供しています。

しかしながら、これらの活動の中心的スタッフは、前島さんの当時から活動されている方が多く、高齢のために活動ができなくなった方が多くいます。次の世代を確保することが大きな課題となっています。私は、ふるさとの会の会員が多く住んでいる日吉町や西恋ヶ窪から離れたところに住んでいますが、活動にかかわるようになって多くの方たちと知り合いになりました。前島さんが会の名前に「ふるさと」とつけた思いが今でも生き、地域の方々に集いの場を提供していることを強く感じます。この活動が続くよう、微力ながらお手伝いできればと思っています。



関連団体の主な事業計画

日吉町町内会

- ・会長を岡本浜夫に交代しました。よろしくお願い致します
- ・防犯パトロールは回数・ルートを見直して継続する
- ・小金井警察署の防犯啓発チラシの配布年4回を継続

防災推進の街づくり仲間の会

- ・毎月室内プール前・井戸端会議を実施し情報交換・清掃・簡易水質検査を行う
- ・内藤・日吉地域連合防災会等地域と連携し活動を行う
- ・立川防災館見学等、施設研修会を実施する

多摩に歩く会

- ・歴史や自然を訪ね、散策し、健康の増進と相互の親睦を深めるため、年間4回実施する
- ・令和7年6月：大宮氷川神社、12月、来年4月・5月とし、都度「会報」で案内する

都市緑化を考える会

- ・生物多様性の保全等立体的な緑の保全活動を目的とし、学習・観察会を実施する
- ・実施時期は、11月「浅草・隅田公園」、8年5月「北区・旧古河庭園」とし、都度「会報」で案内する

7月行事予定

- 7日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 8日(火) 多摩の自然を楽しく学ぶ会
奥多摩・日原鍾乳洞
9:30 JR 青梅線 奥多摩駅
- 9日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 10日(木) ふるさとの会・合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 13日(日) 環境ひろば
10:00 市庁舎
- 16日(水) 日吉町町内会 定例会
13:30 五小相談室
- 20日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央
- 31日(木) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館



新役員

NPO 法人国分寺市に ふるさとをつくる会

- 理事長 大野 政智
- 副理事長 野沢 森生
- 〃 酒井 宏幸
- 理事 岡本 浜夫
- 〃 川崎 末利子
- 〃 白木 昭憲
- 〃 富村 隆子
- 監事 近藤 洋
- 〃 佐藤 敬臣

関連団体

- 日吉町町内会
会長 岡本 浜夫
- 防災推進の街づくり
仲間の会
代表 川崎 末利子
- 多摩に歩く会
代表 酒井 宏幸
- 都市緑化を考える会
代表 上野 直彦



「里山へGo!」@姿見の池緑地のご案内

東京都が主催する保全地域体験プログラムです。今回は国分寺市民優先の企画です。森の自然塾のスタッフが講師として協力します。

日時：7月26日(土) 9:30～12:30

場所：国分寺姿見の池緑地保全地域

活動内容：

- ・保全活動（下草刈り、伐採作業）
- ・自然観察 ・クラフト体験(竹水鉄砲)

募集：30名（抽選）

東京都環境局「里山へGO!」HPよりお申込みください。

(申込締切 7月9日(水) 13時)

6月森の自然塾 「植物のふしぎ」

スタッフ 長井 健太

今年度2回目となる森の自然塾を、梅雨時期の6月15日(日)に開催しました。前日夜から当日の朝にかけて雨が降り、スタッフも直前まで屋内(第九小学校)での開催を検討しました。しかし、参加者が集まる9時過ぎには雨が止み、無事にエックス山で実施することができました。

今月のプログラムでは、植物の成長(芽生えから開花、結実まで)や、光合成の仕組みなどについて学びました。小学校低学年の参加者には少し難しい内容かと思われましたが、食べ物や洋服など身の回りにある多くのものが植物からできており、私たちの生活が植物に支えられていることに興味津々な様子でした。

説明が終わると、班ごとに分かれてエックス山の植物観察と葉っぱ探しへ。子どもたちは皆、それぞれに面白い形の葉っぱを見つけては、スタッフに名前を質問していました。葉っぱ探しをまるで宝探しのように楽しむ子どもたちの姿がとても印象的でした。



「多摩の自然を楽しく学ぶ会」多摩川に河原の植物を訪ねる

大澤 美恵

6月10日に実施された「多摩の自然を楽しく学ぶ会」に参加し、多摩川・関戸橋付近の河原の植物を観察しました。予報では雨が心配されましたが、少し小雨のぱらつく時間はあったものの、涼しく快適に活動を楽しむことができました。帰化植物が多く見られるなど、河原の植物について広く学び、多摩川の自然環境や歴史、植物の名前の由来についてのお話もたいへん興味深いものでした。特に印象的だったのは、ハルシャギクの群生の近くでネナシカズラの生態を学びながら間近で観察できたことです。参加者の皆様と会話しながらの散策はとても楽しく、先生方が準備してくださった分かりやすい資料と丁寧な解説のおかげで、より理解を深められたと思います。不安定な天気の中、安全に配慮しながら運営進行していただき、とても有意義な1日を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



「多摩に歩く会」 「大迫力の久地円筒分水と

新緑の二ヶ領用水のせせらぎを歩く」に参加して

近藤 眞理子

当日は予報が外れて天気に恵まれ、予定のコースを無事堪能できました。大山街道ふるさと館では、溝ノロが江戸時代に大山街道の宿として栄えた歴史と濱田庄司やバーナード・リーチの作品等にも触れました。二ヶ領用水沿いの木々や花々、水中には丸々太った大きな鯉(これを捕って食べる人がいたりして…とふと脳裏をよぎったのは私だけ?)を眺めながら、いよいよメインの久地円筒分水に到着!ダイナミックな土木遺産の歴史的背景や仕組みから、先人達が農業用水を平等に分け合うための苦労と知恵に思いを馳せました。川崎市緑化センターでは、ランチと園内の散策を楽しみ、二ヶ領せせらぎ館では、多摩川に生息する各種魚や蟹を観察したり、最近他界したという黄金色のナマズ「たまずん」を偲びつつ、帰路につきました。今回も見知らぬ景色との出会いや参加者の方々との交流に心癒やされた1日でした。



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

国分寺市に
ふるさとをつくる会
ホームページ



森の自然塾スタッフ
毎月第3日曜日 エックス山
1~3年生 子ども達対象
詳しくはホームページ参照